

2020.1.27 No.186

## 日本初の物流事業領域専門ファンドを設立、LP 出資を実行

セイノーホールディングス株式会社（本社／岐阜県大垣市、代表取締役社長／田口義隆、以下「セイノーHD」）は、日本初の物流事業領域専門ファンドを設立、LP 出資を行いました。

本ファンドのGPはSpiral Capital 株式会社（本社／東京都港区、代表取締役社長／奥野友和、以下「SC」）のオープンイノベーション支援のための専門子会社である Spiral Innovation Partners LLP（本社／東京都港区、代表パートナー／岡洋、以下「SIP」）となっております。同社が手掛ける Sector-focused Venture Capital (SVC) の第一弾として、物流周辺領域のスタートアップへの投資を行う Logistics Innovation Fund 投資事業有限責任組合（以下「Logistics Innovation Fund」）を共同で組成し、当社はアンカーLP として参画しております。

セイノーHD は今回の LP 出資を通じて、最先端技術やビジネスモデルを有するスタートアップ企業との共創をさらに加速させ、物流業界全体のバージョンアップと課題解決を推し進めて参ります。



※2019年12月2日ファンド設立記念撮影の様子（於：セイノーHD 総本社、大垣市）

（左）SC 奥野代表取締役社長（中）セイノーHD 田口代表取締役社長（右）SIP 岡代表パートナー

2020.1.27 No.186

## ○出資目的

Logistics Innovation Fund は、①物流周辺領域における新たなプラットフォーム、②既存物流業務のプロセス改善、③荷主層の拡大を主な投資テーマとしております。

主な出資目的として、

- ・物流事業領域におけるオープンイノベーションの更なる加速
- ・自社アセットのシェアリングによる、スタートアップ企業のインキュベーション
- ・物流現場への最先端技術の導入による、既存業務プロセスの改善及び再構築

これらをベースに、投資先スタートアップ企業とのより強固な関係を持ち、お互いの事業拡大にむけ、共創を図って参ります。

## ○ファンドの概要

ファンド名	Logistics Innovation Fund 投資事業有限責任組合
無限責任組合員 (GP)	Spiral Innovation Partners LLP
有限責任組合員 (LP)	セイノーホールディングス株式会社 金融機関 (予定)
ファンド規模	70~100 億円
投資領域	物流周辺領域
投資ステージ (投資金額)	アーリー (平均1.5 億円)、ミドル・レイター (平均2.5 億円)
投資ポートフォリオ	スタートアップ投資 FoF (Fund of funds) 投資

(リリースに関する問い合わせ先)

セイノーホールディングス株式会社

オープンイノベーション推進室

TEL : 03-3851-2625